

宿泊体験型新モデルハウス&リアルサイズモデルハウス
さらに、コミュニティスペースとコラボレストランが一つに集まる

新・川口モデルハウス・コミュニティ&ショールーム
11月23日グランドオープン

「人と地球にやさしい家づくり」をコンセプトに、外断熱・二重通気の注文住宅や、埼玉県の西川材を使った住まいを提供している高砂建設（本社：埼玉県蕨市中央1丁目10番2号、代表取締役社長：風間 健）が、川口市内の体感モデルハウスを全面刷新。2018年11月23日に隣接するコラボレストランとともにグランド・オープンをいたします。グランドオープン記念として11月23日から25日に間にご来場いただいた方にはオリジナルクオカードを進呈いたします。

新しいモデルハウスは、最新ソーラーサーキット工法の快適性能や、やさしい風合いを併せ持った埼玉県産材の西川材に触れることができる体感モデルハウス。敷地内には子育て世代向けの30坪のリアルサイズの川口モデルハウスもあり、タイプの違うモデルハウスを2棟同時に見学可能。さらに、新築からリフォームまで家づくりのことなら何でも相談もでき、多種多様なサンプルを用意したショールームを併設しています。

また、今回の新たな取組としてショールームには人気の本格ピッツエリアや地域のサークルやカルチャースクールで利用できるコミュニティスペースを併設。一つの場所で、住・食が楽しめる一大ハウジングゾーンを展開しています。

業界内でもいち早く高砂建設が取り入れた、一晩泊まって食事をしたり、お風呂に入ったりと実際の暮らしを再現しながら宿泊できる「体験宿泊サービス」も実施。一泊された方にはピザのテイクアウトサービスなども予定しています。



モデルハウス
リビング
ダイニング

設計では、過去の契約者に最も人気のある大きな吹き抜けのあるリビング・ダイニング空間と、お子様が遊べるキッズスペース、子育て世帯へ向けた提案たっぷりの間取りで、シンプルでいてスタイリッシュな空間をご提案。

デザインコーディネーターや家具コーディネーターでは、社内の女性スタッフを登用。「女性向け」にありがちな、甘いデザインではなく、同世代の女性に向けたナチュラル&スタイリッシュをテーマとした、程よくブラックを効かせたお洒落な空間に仕上げました。



①



②



③



④



⑤



⑥

①たっぷりの吹き抜けがあるLD
②キッチンと連動したキッズコーナー。お子さまを見ながら家事ができます。
③玄関横にはストライダーなど、楽しい収納スペース
④「朝時間」を楽しく変える寝室 & ミセスコーナーはヘリンボーン床を採用
⑤スタイリッシュなモノトーンのキッチン
⑥「趣味を楽しむ」をテーマとしたライブラリー

■同一敷地内にコミュニティ密着型のショールームが併設
地域で人気のピッツェリアとの異色のコラボも。

今回は同じ敷地内に新築・リフォームのご相談・ご商談をいただくためのショールームを併設。コミュニティ・スペースにはレストランとしてだけでもご利用いただける他、地域のママ・サークルやカルチャースクールの方々向けのコミュニティスペースを用意（レンタル費用：1時間1000円を予定）。

また、1階部分には、蔵で人気の本格ナポリピッツァが楽しめるイタリアンレストラン「ピッツェリア オオサキ」とのコラボ・レストランを併設しています。

住宅のショールーム機能と地域の方々を結ぶコミュニティ機能を併せ持つ次世代型のハウジングゾーンとして生まれ変わります。



①



②



③

①ショールーム内のサンプルコーナー ②キッチン付きのコミュニティルーム。
③コラボレストラン「ピッツェリアオオサキⅡ」

■地域の木材「西川材」の情報発信拠点

古くから神社仏閣の建築に用いられた「ひのき」。高砂建設の家は埼玉で育ち、埼玉の風土に馴染む地場のひのき・「西川材」を使用しています。

このハウジングゾーンでは建築材としての魅力のみならず、木材チップでできた布やバック、また小物なども展示。地場の木材の魅力を体感できるスペースを展開しています。

今後はイベントスペースで西川材に関するセミナーや小物販売なども予定しています。



①



②



③

- ①西川材の装飾が目飛び込むモデルハウスの玄関前のデザインウォール
- ②③西川材コーナーでは小物をはじめ様々なグッズを展示している

■ZEHを超える新たなエコ基準「LCCM」認定仕様住宅
建てる・住むから広める・壊すまで

新たなモデルハウスは、この程、国土交通省により平成30年度（第1回）サステナブル建築物等先導事業（省CO2先導型）に採択されたLCCM住宅（Life Cycle Carbon Minus:ライフサイクルカーボンマイナス住宅）「彩樹の家LCCM」と同仕様で建設。

高砂建設が長年に渡り取り組んできた地場の檜（西川材）を活用し、ソーラーサーキットを採用することで自然の力を最大限に活用しながら、CO2排出量とエネルギー消費量を削減した自立型循環住宅となります。

LCCM住宅

「未来基準の住宅モデル」に選出されたエコ住宅。たかさごのLCCM住宅は、
エコで健康に優しく、お得な家。

LCCM住宅は、ゼロ炭素社会の実現に向けて、国が普及を後押ししている「ZEHを超える未来基準の省エネ住宅」です。ZEH（ゼロ・エネルギー・ハウス）は、一次消費エネルギー（空調・給湯・照明・換気など日々の暮らしで排出されるCO₂）の収支をプラスマイナスゼロにします。LCCM住宅は、太陽光発電システムを更に充実させたり、地元の木材を積極的に活用するなどを通して「住宅の生涯」に関わるCO₂をゼロ以下にします。



ZEHを超える未来基準のエコ住宅

たてる 建設時

- 木材地資源-循環型サイクル構築「西川材」
- 天然乾燥材-乾燥時のエネルギー削減「西川材」
- 構造躯体のCO₂貯蔵量認証（埼玉CO₂貯蔵量認証）
- 余剰建設資材の分別サイクル（たかさごリサイクルセンター）
- 自社太陽光発電所により、建築時に使用する電力を自己発電（たかさご太陽光発電所）

住む 居住時

- カレンダー内蔵型「ナビゲーターシステム」でその日の気候条件に合わせてコントロール（SCナビ）
- 外断熱による地熱利用、躯体内通気による排熱機能
ソーラーサーキット工法

広める 普及・波及

- 宿泊体験モデルハウス省エネ・快適性を居住体験
- 省エネ計算PGにより購入前に性能を見える化（省エネ計算）
- 木材地体験ツアーにより資源サイクルの普及ふれあい紀行

こわす 廃棄時

- スケルトンインフィルにより内装材と躯体を分けて解体し廃材を削減（設計手法）

ライフサイクル全体でのCO₂収支をマイナスにする住宅として提案された、これからの未来の新しい住まいづくりを提案した住宅です。

■より地域の方々に愛される場所を目指して

高砂建設では、これまで子育て世帯に向けて様々なご提案をしてきましたが、「モデルハウスに入るのは敷居が高い」、というご意見を伺ってきました。次世代を担う若い子育て世帯だからこそ、しっかり住まいのことを考えていただきたいという思いから、今回のプロジェクトでは、気軽にご相談いただき、かつ一日中楽しみながら一緒に住まいについて考える良質な空間のご提供を目指しました。

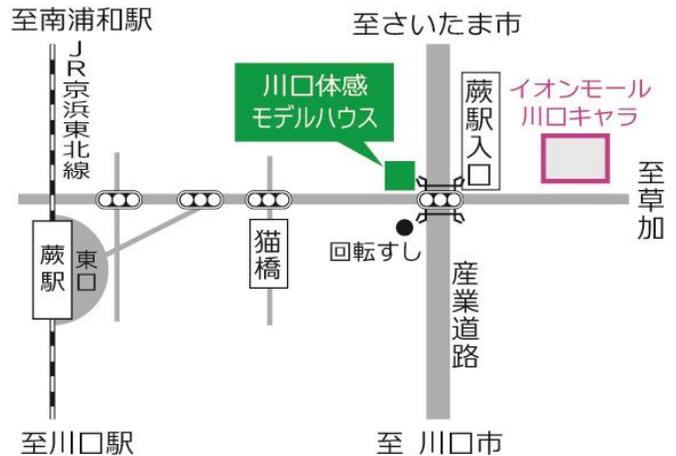
新築のみならず、リフォームや土地活用など、「住まいのこと・暮らしのこと」を楽しみながら考えられる、そのようなハウジングゾーンを川口モデルハウスでは目指しております。

これからも高砂建設では、地球環境への配慮はもちろん、地域の方々に愛され、信頼される家づくりを目指していきたいと考えています。



【川口体感モデルハウス (高砂建設川口支店)のアクセス】

電車：
JR京浜東北線「蕨駅」東口徒歩12分
住所：川口市芝2-26-38
(TEL/048-266-5511)
営業時間：9:00 ~ 17:00



【株式会社高砂建設】

社名：株式会社高砂建設

建設業許可 埼玉県知事（特-28）第21114号

一級 埼玉県知事登録（7）第2716号

宅地建物取引業 免許証番号 埼玉県知事（12）6450号

本社：埼玉県蕨市中央1丁目10番2号

電話：048-445-5000（代表）

事業内容： (1)新築注文住宅、施工（ソーラーサーキット住宅）（SE工法）
(2)住宅のリフォーム・リノベーション
(3)土地有効活用、企画、立案
(4)大型建築（S造、RC造、SRC造）建築、設計、施工
(5)不動産紹介

公式サイト：www.takasagokensetu.co.jp

支店

【川口支店】 川口市芝2-26-38（TEL/048-266-5511）

【浦和支店】 さいたま市浦和区上木崎6-37-17（TEL/048-834-6531）

【ふじみ野支店】 ふじみ野市ふじみ野3-10-38（TEL/049-278-5255）

【さいたま新都心コクーンシティー住宅展示場】

さいたま市大宮区吉敷町4-264-1（TEL/048-871-6341）

【練馬豊玉支店】 東京練馬区豊玉南3-29-1（TEL/03-5912-0561）

リフォームショップ

【本社リフォームSHOP】 埼玉県蕨市中央1丁目10番2号（TEL/048-445-5000）

【浦和リフォームSHOP】 さいたま市浦和区上木崎6-37-17（TEL/048-834-6531）

【本件に関するお問い合わせ・報道に関するお問い合わせ先】

株式会社高砂建設 社長室広報課 吉松

〒335-0004 埼玉県蕨市中央1-10-2

TEL:048-445-5000 / FAX:048-447-4000

E-mail: yoshimatsu@takasagokensetu.co.jp